PJB BASS BUDDY
OWNER'S MANUAL

Phil Jones Bass/PJB 製品 日本総代理店

〒470-0112 愛知県日進市藤枝町小山 711-1
TEL:0561-72-9801 FAX:0561-72-9804 www.jes1988.com

目次

まずお読み下さい

BassBuddy をお買い上げいただきありがとうございます。この妥協のない、ハイ・パフォーマンスなプリアンプ／ベースバディのデザインと生産には多くの情熱と時間が注がれており、あらゆるベーシストがいろいろなシチュエーションで使用することの出来るプリアンプです。この取扱説明書およくお読みになり、末永くご愛用下さい。

- BASS BUDDYをご使用の前に、このマニュアルをよくお読みください。
- 開梱後、本体にダメージなどがないかご確認ください。もしダメージなどが認められる場合、お買い上げの販売店に報告してください。
- 外箱などの梱包材は保存してください。

警告

下記の警告や注意事項に反する誤使用で破損や問題が生じた場合は
保証対象とはなりませんのでご注意下さい。

誤操作や誤使用により感電する恐れがあります。

- ヒーターやストーブなど、熱源の近くに置かないでください。
- この取扱説明書で指定された電源以外での使用は避けてください。
- 安全のために、長時間ご使用にならない時はコンセントから電源コードを抜いてください。
- アースは正しく取ってください。
- 正しいレーティングのヒューズをお使いください。

使用上の注意事項。

- 以下の場合にはご使用をおやめください：
  1. 目に見える損傷がある場合。
  2. 飲み物、雨などの湿気にさらされた場合。
  3. 電源ケーブル、スピーカーケーブルに損傷がある場合。

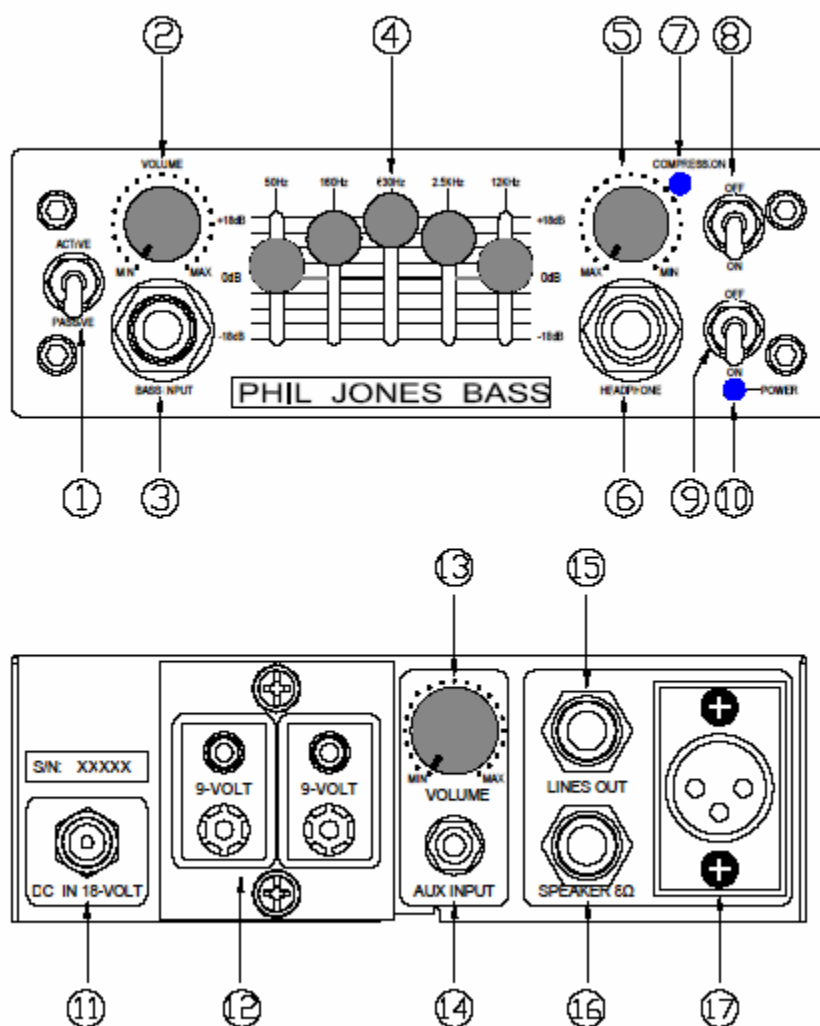
これらの症状が認められた際にはリペアショップにご相談ください。

Bass Buddy / 概要

Bass Buddy は単なるプリアンプではありません。家での練習、ライブ前の練習、レコーディングで使用するなど、アイデアしだいで多目的に使用できる画期的なヘッドフォーン･プリアンプ・D.I.です。AC/DC 電源の両方で動作可能です。

仕様

●アクティブ／パッシブ（マグネティック/ピエゾピックアップに対応）入力切り替え ●5 バンド･グラフィック･イコライザー ●光学式リミッター ●ステレオ･ヘッドフォンアウト●ローノイズプリアンプ･アウト ●スタジオクオリティの XLR バランス・アウト●10 Watt RMS のプリアンプ(AC アダプター使用時) ●AC 電源 ●2x9Ｖバッテリー駆動 ●超低ノイズ･プリアンプ回路

フロント／バックパネル解説図

フロント･バックパネル解説

1.パッシブ/アクティブ入力スイッチ
パッシブかアクティブ入力を切り替えるスイッチです。
＜パッシブ＞　高感度・高インピーダンス入力（100ｍＶ/4.7ＭΩ）。アクティブ回路を持たないベース用で、古いスタイルのベースに適しています。高インピーダンス・ピックアップにマッチしておりパッシブ･ベースの持つ周波数やダイナミック･レンジを忠実に再現します。
＜アクティブ＞アクティブ回路を持つベース用の低感度入力（300ｍＶ）現代のハイエンド･ベースが持つＳ／Ｎ比の高さと電気信号の伝達性を重視した入力です。

2.音量コントロール
スピーカー及び背面のラインアウトに送られる出力を決定するマスター･ボリューム･コントロール。ベース･ケーブルを繋ぐ際にはボリュームを「0」レベルに設定してください。高出力ピックアップを持つベース使用時には、低いボリュームの位置で最大ボリュームを得ることができ、それ以上このコントロールを上げていくと歪みが増えるだけでスピーカーにもダメージを与えかねませんのでご注意下さい

3.ベース用入力ジャック
業界標準の1/4インチ・モノラル･ジャックです。

4.5-バンド・グラフィック･イコライザー
このグライコはベースの最良のトーンを引き出すよう設計されており、周波数（50Hz ，160Hz ， 630Hz ， 2.5kHz ， 12kHz。各18dBのブースト／カット）も最小限のコントロールで最大の効果を発揮します。特に特筆すべきは50Hzと160Hzのコントロールでこの周波数大域をブーストしすぎるとヘッドルームの余裕がなくなってしまいます。

5. コンプレッション調整ノブ
リミッターの掛かり具合をコントロールします。コンプレッション比率は3：1。プレイ・スタイルや入力楽器の出力レベルに合わせて調節してください。通常、つまみは時計回りに効き始めますが、コンプは逆操作になります。

6. ヘッドフォーン出力ジャック.
1/4インチ・プラグを持つステレオ･ヘッドフォーン用ジャックです。

7. リミッター・インジケーター
リミッターが働いている時に青のLEDが点灯します。リミッターの効き具合はどのくらい強く弾かれているか、またコントローラーの設定位置によって変わります。

8. リミッター・オン／オフ・スイッチ
リミッターを使うかバイパスするかを選択するためのスイッチです。

9. 電源オン・オフ・スイッチ
メインの電源スイッチです。長時間ご使用にならない時はコンセントから電源コードを抜いてください。

10. 電源LEDインジケーター
電源を入れると青の LED が点灯します。

11. DC電源インプット
同梱の電源アダプターをご使用下さい。

12. バッテリー収納
006P/9V バッテリーが 2 個入ります。

13. ステレオインプット・ボリューム
入力した音源のボリュームをコントロールします。

14. ステレオ・ミニプラグジャックインプット
CD,MD プレーヤー、また MP3 などの音源の入力ジャックです。フロントパネルの楽器用の 5－Band EQ や Line 入力には影響されません。

15. プリアンプ出力ジャック
外部プリアンプ（PJB M-500やS-1000など）やチューナーに接続するための出力アウトジャックです。

16. 高出力ラインアウトのスピーカー出力ジャック
16～4Ωまでのスピーカーを駆動することが可能です。4Ω以下のスピーカーを使ったり、接続するケーブルなどの外部の理由でショートした場合も保護回路が働きヒューズが飛びますのでお気をつけ下さい。

また、この端子が他の端子に接触した場合でも保護回路が働き電源が落ちます。

他の端子とショートの可能性が高いL型プラグは絶対に使用しないで下さい。

（注）この機能を使うには付属の電源アダプターを使用してください。
バッテリーではこの機能をご使用になれません。

17. XLR出力ソケット
レコーディング・コンソールやミキシング･コンソールに直接接続するための超低インピーダンス(100Ω)のバランス・アウトです。Bass Buddy自体のボリュームで音量をコントロールすることは出来ません。ご使用のベース本体のボリュームを変えるとDI出力は変わります。出力はEQとリミッター使用後の信号です。（Post EQ & Limiter）

使用方法

まず最初に、
電池で使用する場合はバックパネルの 2 つのネジを外し、9V の電池を 2 個入れてください。
通常の電源を使う場合は同梱の AC アダプターをお使い下さい。

（注）バッテリーメーカーによってはサイズが微妙に大きく、入りにくい場合があります。
Maxell などの有名メーカー及び欧米ブランドの著名ブランドのバッテリーは問題なく収納できます。
事前にご確認しご使用下さい。

バッテリーでベースバディを使用する
バッテリーの消費時間は 3 時間を目安としてください。使用する楽器やヘッドフォンのボリュームで変化します。ボリュームを上げるほど使用時間は短くなります。

（注）外部スピーカーを駆動する 10 ワットのアンプ機能はバッテリーの消費が著しくなるため、動作しないようになっています。外部スピーカーを使用する場合は同梱のＡＣアダプターをご使用下さい。

AC パワーでベースバディを使用する
付属の AC アダプターは 100V～240V の電圧を感知し、適切な電圧を自動的に選択します。AC アダプターを使用すると、外部スピーカーへの接続が可能となります。

ベースを接続

接続の前にボリュームは０になっているのをご確認後ケーブルを繋いでください。次にご使用になるベースに合わせ Active/Passive のモードをセレクトしてください。EQ は全てフラット（センタークリック）から調整をします。5-Band EQ は+/-18dB と他メーカーのＥＱと比べ可変幅が大きいので慣れるまでは控えめがよいでしょう。

CD,MD,MP3 のデバイスを接続

付属のステレオ・ミニジャック･ケーブルで接続する前にボリュームは０になっているのを確認してくださいボリュームを適度に上げ、すばらしい音質のステレオサウンドと合わせてベースプラクティスが可能になります。

ヘッドフォーンを使用する

当然のことですが、聞こえるサウンドの音質は、使用するヘッドフォーンのクオリティによって顕著に良し悪しの違いが出ます。クオリティの低いヘッドフォーンの使用は Bass Buddy の本来の能力を享受できない可能性が高くなります。ヘッドフォーンをいくつかお持ちの場合は一番結果のよいものを選択してください。ご使用になるヘッドフォーンが 16〜60Ω を目安とし、クオリティの高いヘッドフォーンで Bass Buddy をお楽しみ下さい。

10 ワットのアンプで外部スピーカーに接続

プリアンプながら 16〜4Ω の外部スピーカーに接続し家やライブ前のバックステージで使用することが出来ます。接続するケーブルなど、ご使用時の不備でショートした場合はヒューズが飛び使用できなくなります。ヒューズは本体内部にありますので、もしそうなった場合は最寄りの信頼できるお店またはリペアショップに持ち込んでください。

（注）このような誤使用による故障は保証対象外となりますのでお気をつけ下さい。

コンプリミッターのセッティング

ベースアンプにとってリミッターは必需品というわけではありませんが、ベースのキャラクターやプレイ・スタイルをスムースにするためには有効な道具であるといえます。Bass Buddy のリミッターは３：１のプリセット・コンプレッション・レートを持っていますので、効果的にダイナミック・レンジを狭めることができます。まずコンプレッション・コントロール（#５）を右いっぱいにセットしリミッターのスイッチ（#８）を ON にしてください。ベースを弾きながらコントロール（#５）を左に回していくと青の LED が点滅し始めますので、リミッターが効いていることを確認できます。お好みに合わせてこのコントロールを調整してください。

(注)右いっぱいでフラット。左回りで徐々に効き始めます。

ステレオインプットの使用

バックパネルのステレオインプットジャックはいろいろな音源ソースを入力することが出来ます。●コンピュータのヘッドフォーン・アウト ●CDプレーヤー ●MDプレーヤー ●iPod ●MP3プレーヤー ●ドラムマシーンなど。また付属のステレオRCAアダプターを使うと、過程のオーディオシステム、レコーディング機器やミキサーなどとリンクしてご使用することが可能です。このインプット用のボリュームはフロントパネルのコントロール類とは全く関係なく純粋にステレオインプットされたデバイスの信号の音量のみをコントロールします。

（注）Line Out、Speaker Out、Balanced XLR Outはステレオではありません。

Bass Buddy Specifications

■Input Sensitivity: Passive: 120mV
Active: 300mV
Line in: 300mV
■Input Impedance: Passive Input: >4MΩ/22pF :
Active Input: >100KΩ/22pF
Stereo Line Input: >50KΩ
■5 Band Graphic EQ: 50Hz,160Hz,630Hz,2.5kHz 12kHz +/-18dB
■Preamp Output Impedance: 20KΩ
■Bal. Line Output Impedance: 100Ω
■Headphone output: 93mW into 55Ω
150mW into 32Ω
250mW into 16Ω
■Line Output: 1.2V
■Balanced Output: 120mV
■Speaker power output: Maximum 10W/4Ω at 10% THD.
■S/N: < 82dB
■Battery Current Drain:160mA
■Maximum AC Power Consumption: 15 watts.
■Amplifier Protection (10Watt Amplifier.): 1 amp anti-surge. (Internal Fuse)
■Dimensions: 13.6(W) x 4.5(H) x 18.5(D) cm
■Net Weight: 1Kg

Included Parts

6 ft AC power cord
AC Adaptor Power Unit with detachable AC cord
Mini Jack -1/4 Headphone adaptor
Stereo Mini Jack - Stereo RCA.
Stereo Mini Jack Cable
Lint Free polishing cloth
Padded, Carrying Case.